

# 新型コロナウイルス感染症流行下の 日本人旅行者の動向（その10）

～JTBF旅行実態調査結果より～

2021年4月7日

公益財団法人日本交通公社  
観光文化振興部・観光地域研究部

# 調査結果

<b>1. コロナ禍における旅行への影響</b>	…	p.4
(1) コロナ禍における旅行への影響	…	p.4
(2) 旅行をとりやめた時期	…	p.5
(3) 旅行をとりやめた理由	…	p.6
<b>2. この先3ヶ月の旅行予定</b>	…	p.7
<b>3. コロナ禍収束後の旅行意向</b>	…	p.8
<b>4. コロナ禍における日常生活への影響</b>	…	p.9
(1) 家計への影響	…	p.9
(2) 不安の程度	…	p.10
(3) 不安の内容	…	p.11
(4) 日常生活での対策	…	p.12

# 調査概要

調査名 : JTBF旅行実態調査2020【全体調査】  
 調査対象 : 全国16～79歳の男女（調査会社のパネルより抽出）  
 調査方法 : ウェブ調査  
 調査項目 : 3か月ごとの旅行実施の状況、今後の旅行予定・意向、コロナ禍における日常生活への影響、等

■第1四半期調査（20年5月調査） 調査の対象とした期間：2020年1～3月 調査期間：2020年5月1日～5月11日

年齢（歳）	男性								女性								合計
	16-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	計	16-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	計	
標本の大きさ（人）	783	2,473	3,873	6,481	4,555	3,978	3,729	25,872	801	2,667	3,801	5,575	4,501	3,943	2,840	24,128	50,000
構成比（%）	1.6	4.9	7.7	13.0	9.1	8.0	7.5	51.7	1.6	5.3	7.6	11.2	9.0	7.9	5.7	48.3	100.0

■第2四半期調査（20年7月調査） 調査の対象とした期間：2020年4～6月 調査期間：2020年7月9日～7月15日

年齢（歳）	男性								女性								合計
	16-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	計	16-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	計	
標本の大きさ（人）	592	3,605	2,201	4,280	3,316	3,672	3,603	21,269	1,149	3,443	3,995	6,502	5,553	4,806	3,283	28,731	50,000
構成比（%）	1.2	7.2	4.4	8.6	6.6	7.3	7.2	42.5	2.3	6.9	8.0	13.0	11.1	9.6	6.6	57.5	100.0

■第3四半期調査（20年10月調査） 調査の対象とした期間：2020年7～9月 調査期間：2020年10月1日～10月7日

年齢（歳）	男性								女性								合計
	16-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	計	16-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	計	
標本の大きさ（人）	512	2,957	3,755	5,210	4,249	3,988	3,360	24,031	672	2,808	3,744	6,009	4,910	4,829	2,997	25,969	50,000
構成比（%）	1.0	5.9	7.5	10.4	8.5	8.0	6.7	48.1	1.3	5.6	7.5	12.0	9.8	9.7	6.0	51.9	100.0

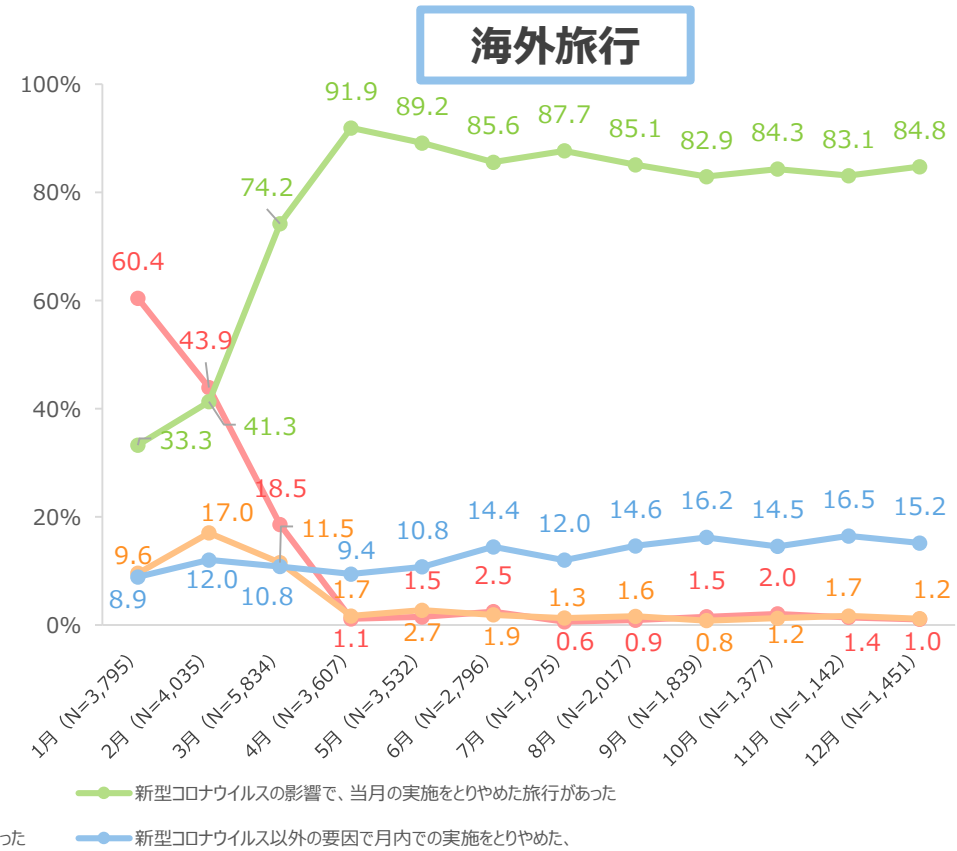
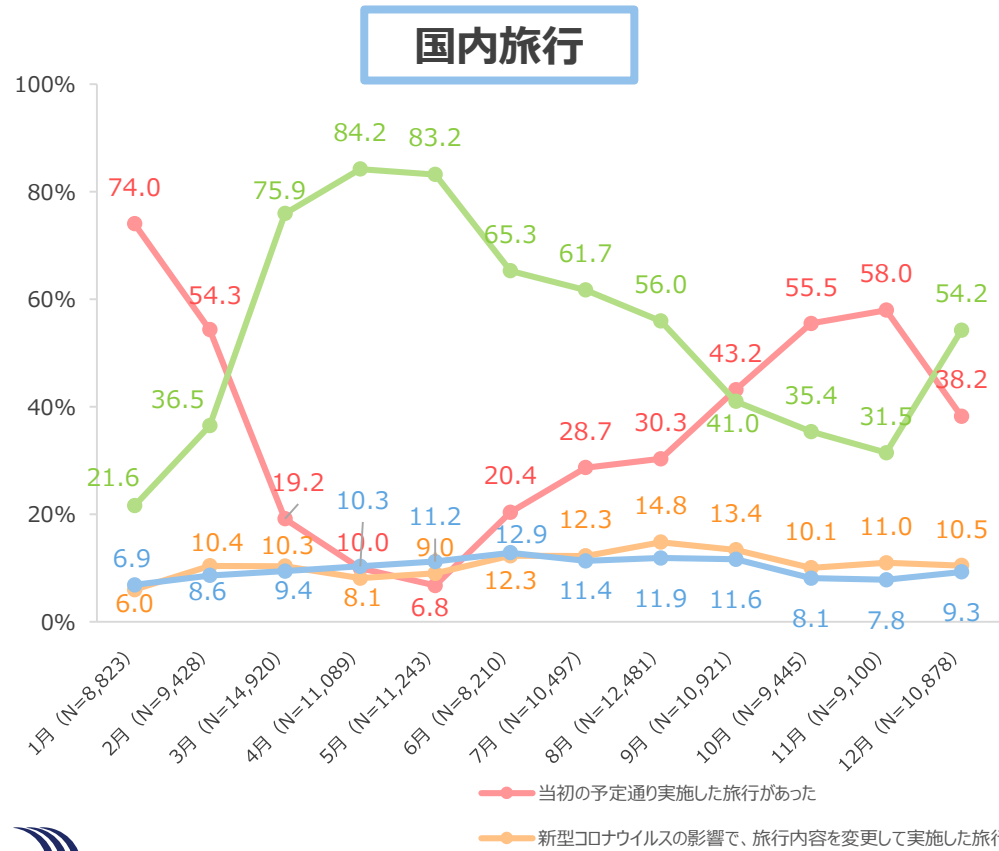
■第4四半期調査（21年1月調査） 調査の対象とした期間：2020年10～12月 調査期間：2021年1月7日～1月14日

年齢（歳）	男性								女性								合計
	16-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	計	16-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	計	
標本の大きさ（人）	554	3,441	4,371	5,325	4,289	3,732	2,949	24,661	975	3,704	4,314	5,143	3,878	4,040	3,285	25,339	50,000
構成比（%）	1.1	6.9	8.7	10.7	8.6	7.5	5.9	49.3	2.0	7.4	8.6	10.3	7.8	8.1	6.6	50.7	100.0

# 4~5月をピークに「旅行のとりやめ」減少 12月に再び増加

・「新型コロナウイルスの影響で、当月の実施をとりやめた旅行があった」と答えた割合は、国内旅行では4月および5月の8割超をピークに、11月にかけて減少したものの、第3波下となった12月は再び増加しました。一方、海外旅行では、4月に9割を超えたのち、ほぼ横ばいで推移しています。国内旅行と海外旅行では、1年間の推移に違いがみられました。

## Q. 新型コロナウイルスの影響で、中止・延期した観光・レクリエーション旅行がありましたか。 (日帰り含む・旅行を計画していた人のみ)【複数回答】

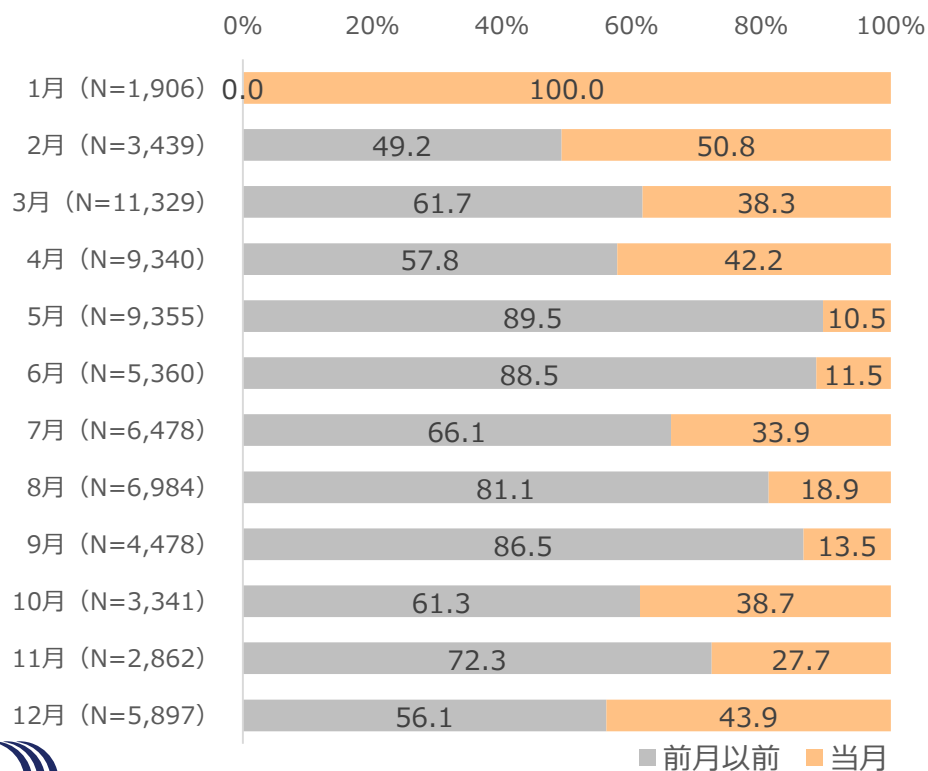


## 12月「当月」の国内旅行とりやめが4割超

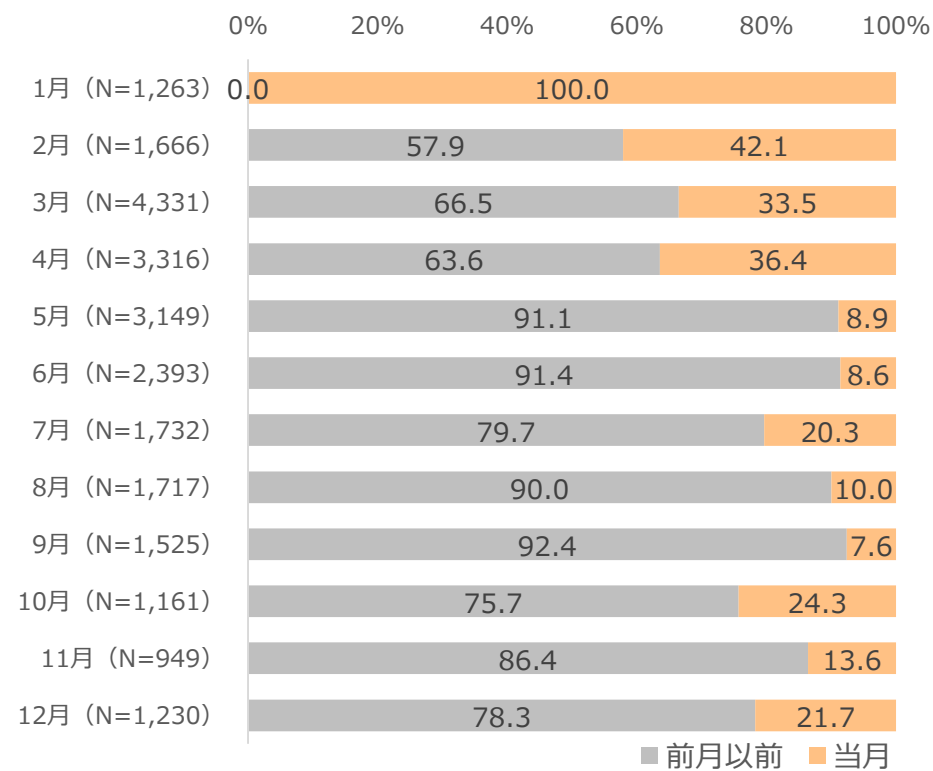
- 国内旅行のとりやめを決定した時期は、感染者数の再増加がみられた10月から12月において、国内旅行・海外旅行ともに状況を見ながら当月の旅行実施を検討した回答者がさらに増加しました。特に、新型コロナウイルスの再流行が懸念されていた12月には「当月」に国内旅行のとりやめを決定した割合が4割超と、1回目の緊急事態宣言下にあった4月と同水準にまで増加しています。

### Q. 旅行のとりやめを決定した時期はいつですか。(新型コロナの影響で旅行をとりやめた人のみ)

#### 国内旅行



#### 海外旅行



# 年間を通じて「感染リスク回避」が旅行とりやめの最大理由

- 旅行をとりやめた理由をみると、国内旅行・海外旅行ともに「感染リスク回避」が年間を通じて最大の理由となっています。また、海外旅行より国内旅行において感染リスク回避を理由として挙げる割合が高くなりました。
- 国内旅行において「自粛要請」を理由とした割合は、緊急事態宣言下であった4月および5月で4割を超えましたが、年末年始の移動自粛が要請されていた12月では3割にとどまり、緊急事態宣言下より低い割合となりました。

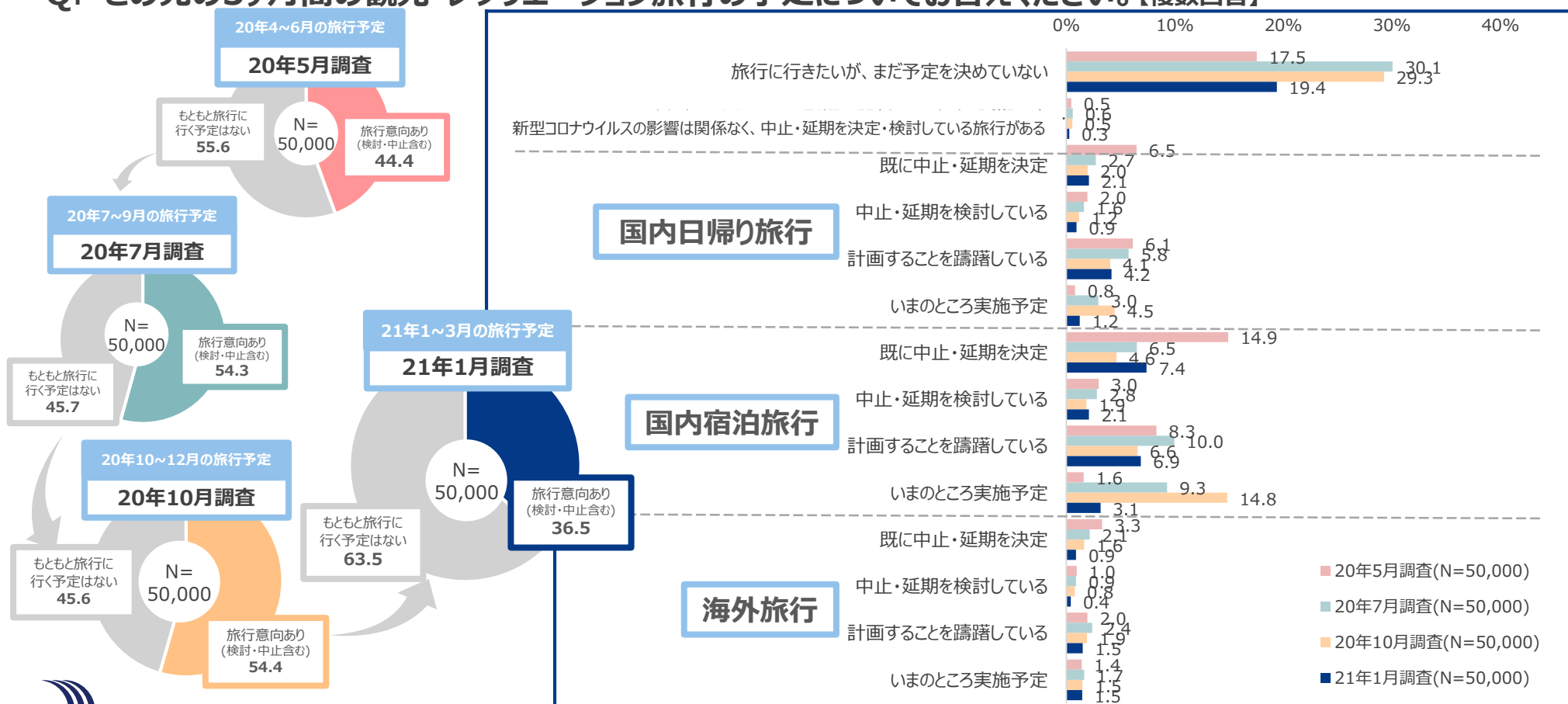
Q. 旅行をとりやめた理由について、当てはまるものをお選びください。(新型コロナの影響で旅行をとりやめた人のみ)【複数回答】 (%)

		自分自身の感染リスク回避	同行者の感染リスク回避	旅行中に接する人への感染リスク回避	自粛要請	周りからの非難回避	家族や友人等からの助言	同行者の意向	イベント等の中止	旅行目的と受入制限	旅行先の参加予定のツアー等の中止	新型コロナの影響による経済的要因	現地までの交通制限	新型コロナ対応で多忙	その他
国内旅行	1月 (N=1,906)	80.5	49.4	40.6	18.0	17.6	16.7	12.1	10.2	7.2	6.7	6.1	6.9	6.1	0.7
	2月 (N=3,439)	80.1	53.2	44.8	21.2	16.4	16.4	12.0	12.8	6.3	5.6	3.5	4.5	4.2	0.8
	3月 (N=11,329)	81.2	58.0	51.1	34.6	18.6	18.0	12.7	18.6	10.0	5.4	3.4	6.1	3.7	0.8
	4月 (N=9,340)	79.7	53.6	46.3	44.4	23.6	16.8	11.2	17.0	14.2	6.7	3.5	10.1	3.6	0.7
	5月 (N=9,355)	79.2	55.7	48.2	51.1	23.1	14.6	10.5	16.4	15.4	5.7	3.7	10.6	3.4	0.9
	6月 (N=5,360)	75.6	48.6	42.8	36.5	20.7	14.1	10.2	18.6	15.0	8.1	4.4	11.8	4.0	1.1
	7月 (N=6,478)	79.1	53.3	45.6	31.2	26.9	17.0	11.8	14.3	10.1	6.1	5.3	7.5	3.6	0.8
	8月 (N=6,984)	78.3	55.9	49.1	29.1	27.3	17.4	10.9	11.3	7.8	4.0	5.4	5.6	2.9	1.0
	9月 (N=4,478)	76.8	50.8	43.1	24.4	23.7	15.5	11.4	12.6	7.5	5.2	5.2	6.3	3.0	1.1
	10月 (N=3,341)	81.8	54.8	41.7	20.1	18.8	12.0	10.0	8.2	4.9	4.0	4.0	4.6	3.6	1.8
	11月 (N=2,862)	80.3	52.5	40.6	20.4	19.5	13.0	10.8	7.1	4.6	4.0	3.9	3.6	3.5	1.6
	12月 (N=5,897)	77.7	56.0	47.3	27.0	20.8	14.9	10.4	5.7	4.1	3.6	3.2	2.9	2.4	3.0
海外旅行	1月 (N=1,263)	75.9	45.5	39.7	15.7	14.9	18.2	11.8	13.3	7.4	8.9	8.6	8.9	7.3	0.7
	2月 (N=1,666)	80.9	52.7	43.5	18.1	15.2	17.9	11.6	11.5	8.8	6.8	5.0	7.0	4.8	1.1
	3月 (N=4,331)	82.1	58.0	47.8	27.8	18.0	20.0	13.2	14.5	14.9	8.2	4.3	11.5	4.6	0.9
	4月 (N=3,316)	78.7	49.4	40.2	30.9	19.1	15.6	10.3	13.4	16.8	9.3	3.1	13.8	2.9	0.5
	5月 (N=3,149)	78.3	51.1	41.4	34.0	18.3	14.4	9.7	12.5	18.9	8.7	3.1	16.3	2.9	0.5
	6月 (N=2,393)	77.0	44.6	36.6	26.9	16.3	13.5	8.7	13.4	19.6	10.5	3.5	18.3	2.7	0.7
	7月 (N=1,732)	74.1	42.9	34.2	22.4	17.5	12.9	7.6	7.6	24.2	9.5	2.9	19.7	2.2	0.5
	8月 (N=1,717)	74.1	44.8	34.9	22.1	17.6	11.8	6.9	7.2	23.7	6.9	3.0	19.7	2.1	0.8
	9月 (N=1,525)	73.8	42.0	31.1	20.1	16.1	10.7	6.6	6.8	23.3	8.8	2.6	19.9	1.8	1.2
	10月 (N=1,161)	77.6	43.2	32.5	15.8	12.5	10.6	7.8	5.9	16.3	7.5	2.8	10.3	3.0	0.9
	11月 (N=949)	76.7	39.3	29.8	14.0	11.4	9.8	5.8	4.8	14.4	6.4	3.0	10.9	2.3	1.2
	12月 (N=1,230)	76.8	44.8	33.9	17.2	13.2	11.2	6.7	4.9	15.7	5.1	3.3	11.5	2.8	1.8

# 2021年1~3月 「もともと旅行に行く予定はない」 6割超

- この先3ヶ月間の旅行予定について尋ねたところ、1~3月は観光旅行が最も少ないシーズンではあるものの、「もともと旅行に行く予定はない」と回答した割合は6割超と、調査開始以降、最も高くなりました。
- 1月調査で「旅行に行きたいが、まだ予定を決めていない」と回答した割合は7月・10月調査から約10ポイント減少し、2割に落ち込んでいます。また、国内宿泊旅行を「いまのところ実施予定」と回答した割合は、10月調査から10ポイント以上減少しています。緊急事態宣言が影響しているものと考えられます。

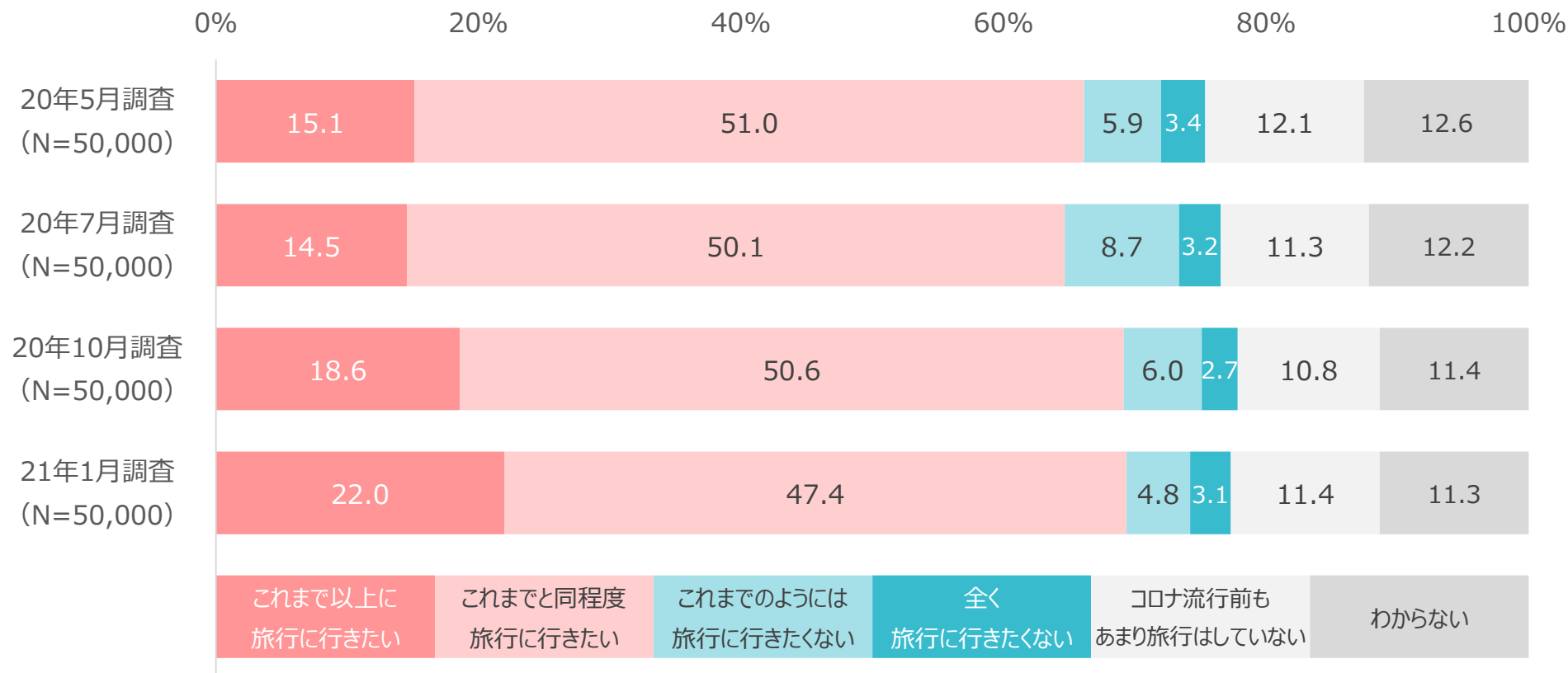
## Q. この先の3ヶ月間の観光・レクリエーション旅行の予定についてお答えください。【複数回答】



## 収束後「これまで以上に旅行に行きたい」増加傾向

- 収束後の旅行意向を尋ねたところ、1月調査では「これまで以上に旅行に行きたい」が2割超と調査開始以降、最も高い割合となりました。「これまでのようには旅行に行きたくない」、「全く旅行に行きたくない」と回答した“旅行に行きたくない層”は計8%にとどまり、最も低い割合となりました。
- 前頁の直近3ヶ月の旅行意向は、緊急事態宣言の発出や感染者増加の影響により低い割合になりましたが、収束後の旅行意向という長期的な視点で見ると旅行意向は高まっています。

### Q. 新型コロナウイルスが収束したら、旅行に行きたいですか。

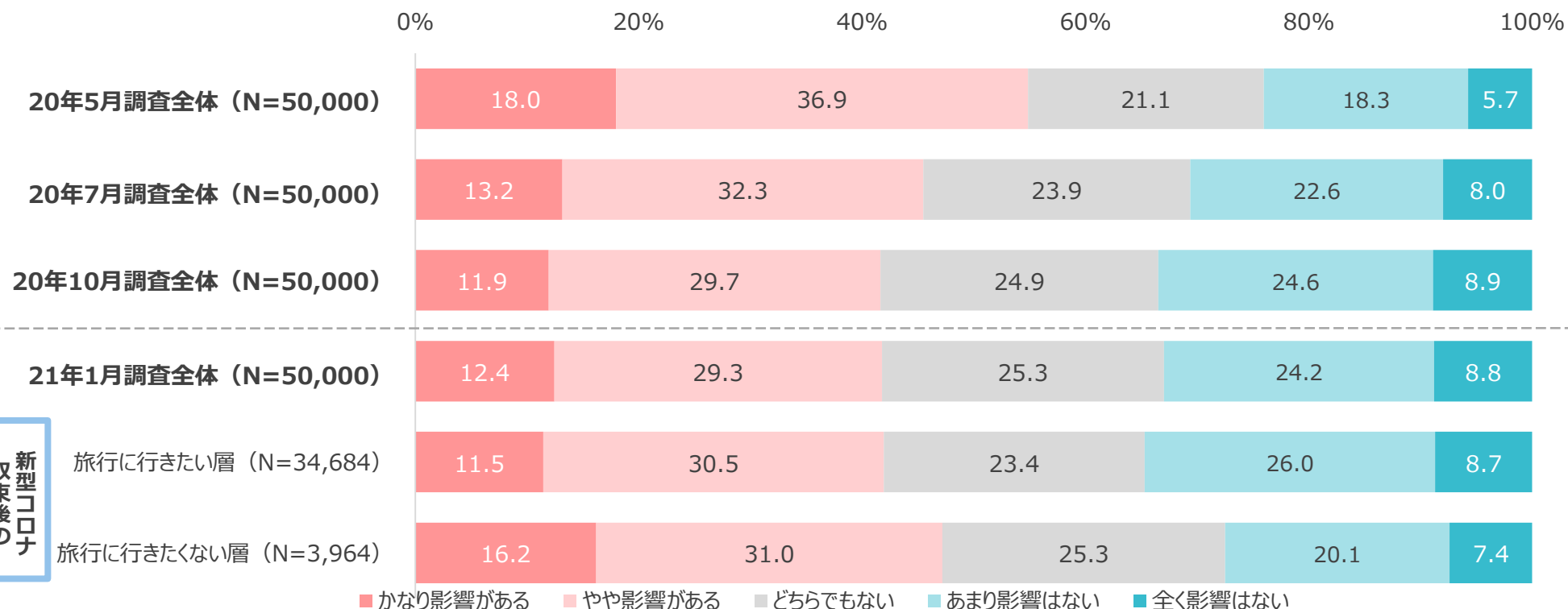




## 1月調査「家計への影響」 10月調査と同程度

- コロナ禍における家計への影響は、1月調査では前回調査と同程度になりました。
- “旅行に行きたい層”と“旅行に行きたくない層”を比較したところ、これまでの調査同様に“旅行に行きたくない層”で、「かなり影響がある」と回答した割合が高い結果となりました。

### Q. 新型コロナウイルスの流行によって、家計への影響はありますか。



旅行に行きたい層：【これまで以上に旅行に行きたい】+【これまでと同程度旅行に行きたい】  
 旅行に行きたくない層：【これまでのようには旅行に行きたくない】+【全く旅行に行きたくない】

※7月調査、10月調査の新型コロナ収束後の旅行意向別における家計への影響に関する調査結果は、それぞれ（その6）（その8）に掲載

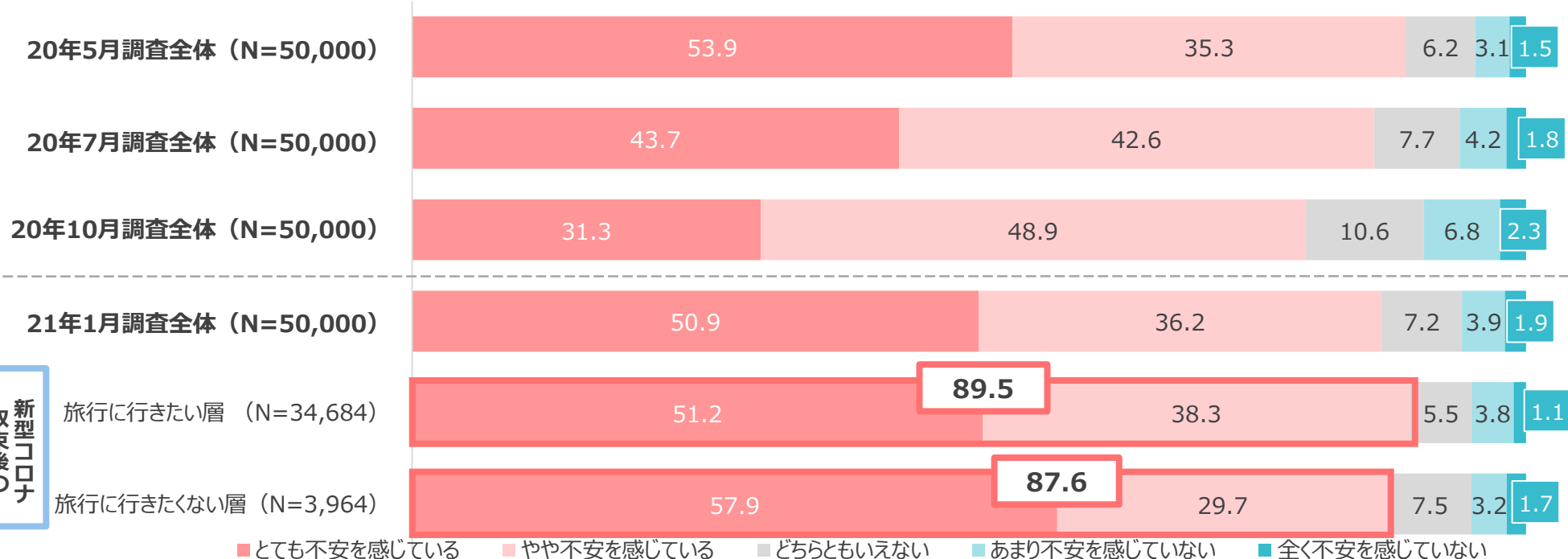
新型コロナウイルス  
収束後の  
旅行意向

## 1月調査「不安を感じている」再び増加

- 新型コロナウイルスの流行に対する不安の程度について、「不安を感じている（とても不安を感じている+やや不安を感じている）」と回答した割合は、5月調査から10月調査にかけて減少しましたが、9割程度にまで増加しました。
- 収束後の旅行意向別にみると、「不安を感じている」全体では“旅行に行きたい層”および“旅行に行きたくない層”で同程度でしたが、「とても不安を感じている」は“旅行に行きたくない層”で高くなりました。

### Q. 新型コロナウイルスの流行について、不安を感じていますか。

0% 20% 40% 60% 80% 100%



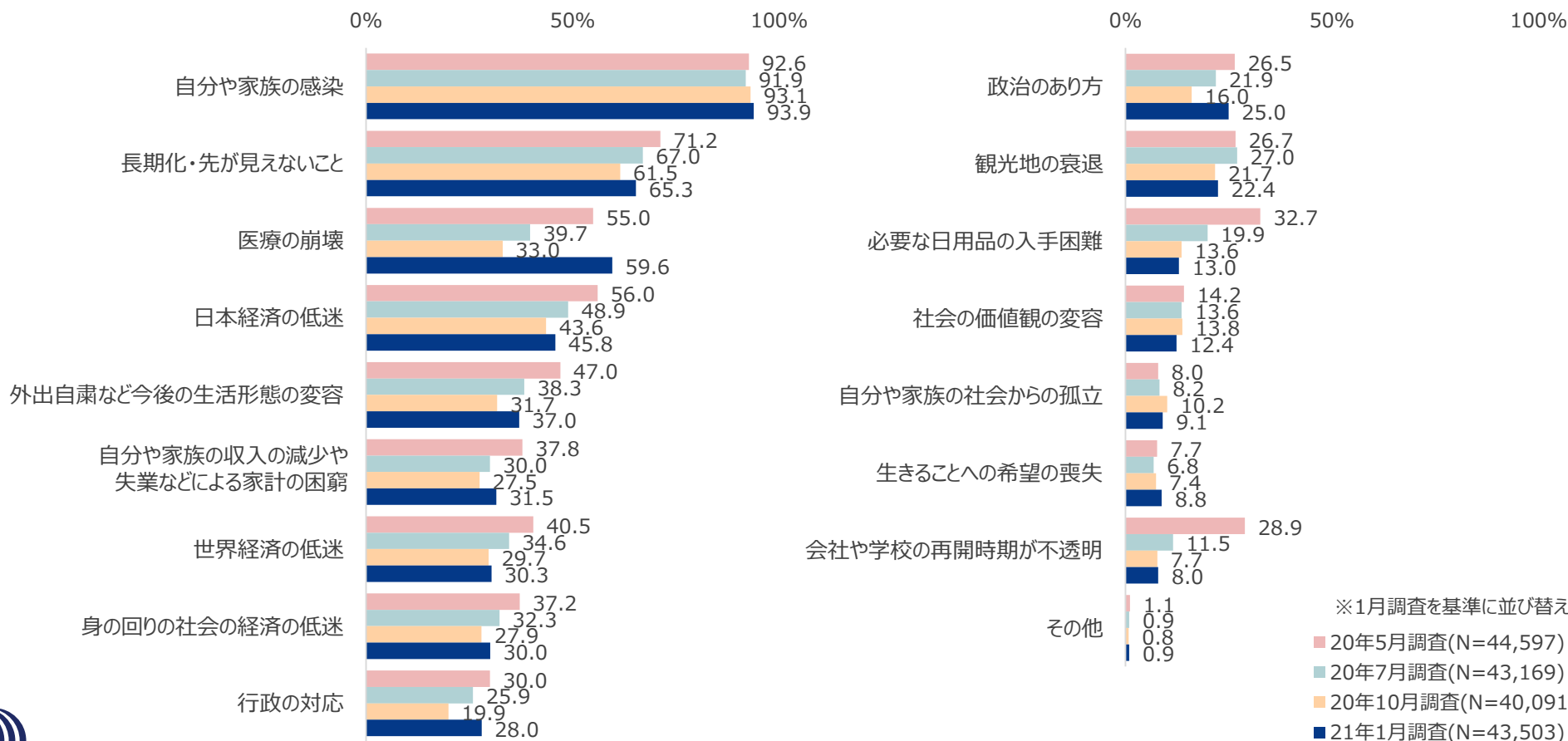
旅行に行きたい層：【これまで以上に旅行に行きたい】+【これまでと同程度旅行に行きたい】  
旅行に行きたくない層：【これまでのようには旅行に行きたくない】+【全く旅行に行きたくない】

※7月調査、10月調査の新型コロナ収束後の旅行意向別における不安の程度に関する調査結果は、それぞれ（その6）（その8）に掲載

## 「自分や家族の感染」への不安 調査開始以降最多

- コロナ禍における不安の内容については、「自分や家族の感染」は継続して9割を超えており、1月調査では調査開始以降、最も高い割合となっています。「医療の崩壊」については10月調査から25ポイント増加し、約6割が不安と感じていました。

### Q. 新型コロナウイルスの流行について、どのような不安を感じていますか。(不安を感じている人のみ)【複数回答】



※1月調査を基準に並び替え

■ 20年5月調査(N=44,597)

■ 20年7月調査(N=43,169)

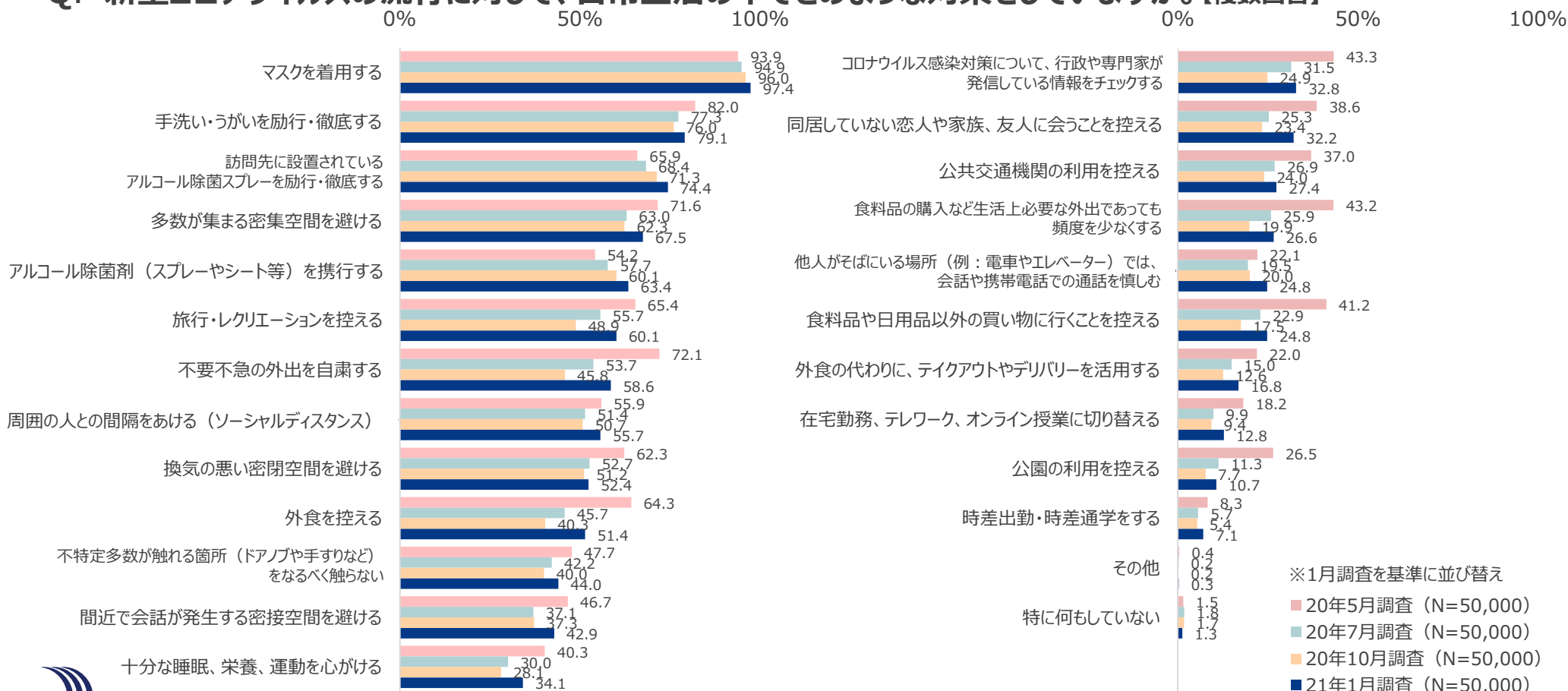
■ 20年10月調査(N=40,091)

■ 21年1月調査(N=43,503)

# マスクの着用・除菌の徹底進む 1月調査「マスクの着用」97%

- コロナ禍における日常生活での対策は「マスクを着用する」が9割以上と最も高く、調査開始以降その割合は増加しています。「訪問先に設置されているアルコール除菌スプレーを励行・徹底する」「アルコール除菌剤を携行する」は5月調査から1月調査にかけて10ポイント近く増加しており、徹底が進んだことがわかります。
- 「旅行・レクリエーションを控える」は5月調査から10月調査にかけて減少していましたが、1月調査では再び増加しました。

## Q. 新型コロナウイルスの流行に対して、日常生活の中でどのような対策をしていますか。【複数回答】



※1月調査を基準に並び替え

■ 20年5月調査 (N=50,000)

■ 20年7月調査 (N=50,000)

■ 20年10月調査 (N=50,000)

■ 21年1月調査 (N=50,000)

## 新型コロナウイルス感染症流行下の日本人旅行者の動向（その10）

～ JTBF旅行実態調査結果より ～

**2021年4月7日発行**

**公益財団法人日本交通公社**

**観光文化振興部・観光地域研究部**

五木田 玲子 / 仲 七重 / 安原 有紗 / 中島 泰 / 寺崎 竜雄

- 本資料は著作物であり著作権法に基づき保護されています。著作権法の定めに従い引用する際は必ず出所を明記してください。
- 本資料の全文または一部を転載・複製する場合は著作権者の許諾が必要です。下記お問合せ先までご連絡ください。

公益財団法人日本交通公社 観光文化振興部

電話番号：03-5770-8360

Website：<https://www.jtb.or.jp/>